

種目名	技術・家庭 (家庭分野)	選定替えの有無	有 ・ 無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	-----------------	---------	-------	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育図書	開隆堂
1	学習指導 要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、生活の中から自分で課題を見つけ、解決するというプロセスを繰り返すことで、生活をよりよくしようとする問題解決的な学習ができるよう編集されている。 ・和食や行事食、地域の食文化、郷土料理を写真や地図で分かりやすく紹介し、伝統・文化の大切さが実感できるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識・技能を押さえ、学んだ内容を生かした実践例を多く取り入れ、それぞれの内容を関連付けて学習できるように配慮している。 ・日本の郷土料理、食文化など中学生にとって身近な年中行事を写真やイラストで紹介し、分かりやすく日本の食文化を捉えられるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識や技能が確実に習得でき、自ら課題を見つけ、解決する力を身に付けるよう編集されている。 ・地域の食材を利用した調理、郷土料理、行事食、和食を写真で紹介し、食文化を伝承する意義を理解し、実践できるよう工夫されている。
2	「あいち の教育の基本 理念」との関 連	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関連した職業に就いている人のメッセージを紹介したり、将来を見通す場面を設けたりして、勤労観・職業観を育み、学んだことを社会に生かそうと考えることができるよう配慮されている。 ・食育を重視し、健やかな身体を培うことができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会で働いている人からのメッセージを取り入れ、自分の生活と社会とのつながりを意識し、学んだことを社会に生かすことができるよう配慮されている。 ・健康で安全な生活を営むための学習内容を通して、健やかな体を培えるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会で働いている人からのメッセージを資料に、地域や社会に目を向け、学んだことを社会に生かすことができるよう配慮されている。 ・自他の健康や安全について考えることができる学習内容が充実しており、命を大切にし健やかな体を培うことができるよう配慮されている。
3	(1) 内容の 選択 等	<ul style="list-style-type: none"> ・「これまで」と「これから」の学習や生活を展望する時間軸の視点と、家族や社会とのつながりという空間軸の視点を用いて、生活をよりよくするよう内容が精選されている。 ・生徒が自らの生活をふり返って課題を発見するための発問を提示し、問題解決学習の糸口としている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識や技術を身に付け、自分の生活を見つめ直すことができるよう内容を厳選して適切に記述している。 ・学習したことをもとに家庭分野の学習をより広げていく手順・方法を詳細に示し、問題解決学習取り組めるように配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的事項を習得するため、適切な内容に精選され、学習を深める問題や研究課題などが適宜示されている。 ・内容ごとの学習のまとめに、日常生活で生かそうとする意欲を高める教材が選択されている。

3 内 容 等	(1) 内 容 の 選 択	<u>東京書籍</u> <ul style="list-style-type: none"> ・内容ごとの学習のまとめで「生活に生かそう」という項目を掲載し、日常生活に役立つように教材が選択されている。 ・実習例や活動例を、基本的なものを中心に取り上げ、実践的・体験的な学習活動ができるよう工夫されている。 	<u>教育図書</u> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のふり返りの中に、これからの日常生活に役立つような教材が用意されている。 	<u>開隆堂</u> <ul style="list-style-type: none"> ・実習題材は、基本となる実習例から、参考・応用的な内容まで、関心・意欲をもって取り組める内容があり、実践的・体験的な学習活動ができるよう工夫されている。
	(2) 内 容 の 程 度	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階や興味・関心に応じて学習が進められるよう、様々な実習例から選択できるよう配慮されている。 ・「環境」「伝統文化」「消費者」などのマークが付いた様々な資料を示して、現代の社会生活や科学技術の進歩に対応できるよう配慮されている。 ・「実習例」と「学習のまとめ」で補充的な学習内容が用意され、「プロに聞く」「発展」で発展的な学習が用意されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい資料や多様な実習例、応用例が示され、発達段階に応じて、興味・関心を持って学習できるよう配慮されている。 ・様々な資料を示し、現代の社会生活や科学技術の進歩に対応できるよう配慮されている。 ・補充的な学習内容や発展的な学習内容が示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲をもって取り組める実習例が取り上げられており、発達段階に応じて選択できるように配慮されている。 ・様々な資料を示し、現代の社会生活や科学技術の進歩に対応した学習が展開できるよう配慮されている。 ・補充的な学習内容や発展的な学習内容が示され、新しい話題や今日的課題、事例を適切に配置している。
	(3) 内 容 の 構 成	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの編の各章、各節の内容は、学習指導要領の内容を踏まえて、学習が系統的に進められるよう、基礎・基本から応用・発展へと段階を踏んで丁寧に記述している。 ・生徒の興味・関心、各学校の実態に応じた指導計画や授業形態に対応できるよう、幅広い難易度の実習題材を豊富にそろえている。 ・発展的な学習には、「資料」「発展」、脚注の「ひとくちQ&A」を設け、授業時間や興味・関心に応じて取り組むことができ、分量も適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のふり返りチェックができるような流れになるよう工夫されている。 ・各章それぞれに発展的な内容を設け、興味・関心に応じて取り組むことができ、分量も適切である ・中学生の生活経験や発達段階、授業時数などの実態を考慮し、柔軟に対応できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各題材とも基礎的・基本的内容の習得から発展的な内容の学習へと進めるよう、系統的に展開されている。 ・発展的な学習に取り組め、学習を広げられるように工夫され、分量も適切である。 ・多様な実践例を掲載し、生徒の実態や各校の指導計画に対応できるよう構成されている。

<p>4 表記・表現及び使用上の便宜等</p>	<p><u>東京書籍</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「実習を楽しく安全に進めよう！」で安全意識の高揚を図り、さらに各実習における安全や衛生のポイントには「安全マーク」「衛生マーク」を付して分かりやすく示され、生徒の注意を喚起している。 ・製作・調理の方法や手順、道具の使い方が分かりやすく適切に表記されている。 ・多くの写真やイラスト、実物大の資料を効果的に用い、本文記述との関連付けがなされている。 ・各節では、「目標」「はじめの活動」「まとめの活動」などを、見開きの同じ位置に配置し、分かりやすく表記されている、 	<p><u>教育図書</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マークを付したり、本文を太字にしたり、図として詳細に注意点を示したりするなどして、安全面に配慮して実習ができるよう工夫されている。 ・写真・イラストを使い分けたり、原寸大の写真を使用したりするなど、分かりやすく適切に表記されている。 ・写真やイラストには、番号や記号、説明がついており、本文記述との関連付けがされ、術物台の資料なども充実している。 ・本文中の重要語句を極太ゴシックで表し、わかりやすく表示している。 	<p><u>開隆堂</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーク等を分かりやすく配置し、作業中の事故防止や防災、衛生面について随所に掲載されており、細かく配慮がされている。 ・製作・調理などの方法や手順を簡潔に示し、製作・調理に対して興味・関心・意欲が高まるよう表記されている。 ・写真やイラストに説明を付けたり、実物大の資料や環境に関連する写真を掲載したりして、本文記述との関連付けがされている。
<p>5 印刷・造本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての生徒の色覚特性に適応するよう配色・デザインを検証するとともに、書体はすべてユニバーサルフォントを使用している。文字の大きさや色は適切に使い分けられている。 ・本体の幅を広げた大判の紙面を用いて、基礎的・基本的な学習とその他の資料や実習例の内容をすっきりと区別し、見やすい構成にしている。 ・造本には、開きやすい最新の接着剤が用いられ、堅牢性も十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーバリアフリーに配慮し、導入・図・本文などのレイアウトをできるだけ固定化したり、重要語句を太字にしたりして、学習しやすい配慮がされている。 ・ユニバーサルフォントを使用し、文字の行間に余裕を持たせ、読みやすさに配慮している。また、文字の大きさも適当である。 ・造本は丈夫であり、水や汚れに強い作りで堅牢性に優れている上に、植物性インキを使用して環境に配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインに配慮して、色彩だけでなく輪郭線や文字を併用したり、重要語句を太字にしたりして、見やすくなるように工夫されている。 ・見開きを有効に活用し、本文と参考などの資料との区分も明確で、調理実習などでは大きな盛り付け写真や手順・ポイントが分かりやすくレイアウトされている。 ・造本は丈夫な針金とじであり、水や汚れに強い作りであり、再生紙と大豆油インキを使用して環境に配慮している。